

「佐久市地域公共交通網形成計画」に係る住民説明会 実施結果

| | | | |
|--------|-------------|----------|-------|
| 1 開催日時 | 平成28年12月12日 | 野沢会館 | 午後7時～ |
| | 平成28年12月13日 | 市民創錬センター | 午後7時～ |
| | 平成28年12月15日 | 浅科支所 | 午後7時～ |
| | 平成28年12月19日 | あいとぴあ臼田 | 午後7時～ |
| | 平成28年12月20日 | 望月支所 | 午後7時～ |

2 出席者人数 60名

| | | |
|-----|---------|-----|
| ※内訳 | 野沢会館 | 17名 |
| | 創錬センター | 7名 |
| | 浅科支所 | 9名 |
| | あいとぴあ臼田 | 17名 |
| | 望月支所 | 10名 |

3 質疑応答の状況

(1) 提出された質問・意見 15名 43件

| | | | |
|-----|---------|----|-----|
| ※内訳 | 野沢会館 | 5名 | 10件 |
| | 創錬センター | 2名 | 7件 |
| | 浅科支所 | 2名 | 4件 |
| | あいとぴあ臼田 | 3名 | 11件 |
| | 望月支所 | 3名 | 11件 |

(2) 提出された質問・意見の概要とそれに対する市の考え方

※別紙のとおり

「佐久市地域公共交通網形成計画」住民説明会での質問・意見

| 開催日 | 会場 | 質問・意見の内容(要旨) | 佐久市の考え方 |
|------------|------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 12/12 | 野沢会館 | 佐久市は広いので、交通拠点が違う。このあたりであれば、中込駅・野沢バスセンター、臼田では臼田駅・佐久総合病院本院に行くにも距離がある。鉄道とのかかわりも踏まえ、地域同士の拠点はどのようにふうに定めていくか。 | 資料6ページ、7ページですが、市内6つの地域を拠点地区を設定し、拠点地区間を公共交通で結びます。拠点地区内の主要施設を交通結節点と位置づけます。(6ページ、7ページ口で囲った箇所) |
| 2 12/12 | 野沢会館 | 拠点地区について概念的な考えは分かっていたが、電車で中込駅に行ってバスに乗る場合もあるし、望月デマンドタクシーから野沢、中込に出たとき、終点が野沢にない場合、中込まで出なければならぬ場合もある。利用者の立場で考えると、交通のポイントは1点に絞った方がよいと考える。同じ拠点地区の中にも離れたところに主要施設がある。そこは今後の課題でよいか。 | 申し上げた交通結節点は起点になり、交通結節点同士もバスで結ばれます。ご質問いただいた例で言いますと、野沢バスセンター～中込駅間もバスで結ばれます。そういう形で利便性を確保していきます。ただ、1回の乗車で全て(の停留所)を行けようにするのは難しいと考えております。市内巡回バスのようにすべてを網羅しようとした結果、近くであるにもかかわらず、1時間もかかる場合もあります。市内循環バスで一番基軸になるところを運行していくイメージで考えています。 |
| 3 12/12 | 野沢会館 | 少子高齢化社会において、お年寄り・障害者にやさしい公共交通網の整備を行うべき。車椅子で乗れるタクシーをつくれなにか。 また、佐久医療センターは普通の方は行けない(かかりつけ医に診てもらって必要な方のみ)。医療センターを中心としてしまうと、現在の医療体制とかい離してしまふ。かかりつけ医に行くように整備してほしい。 | 循環バス車両は低床車両で、車いすのまま直接乗車という訳にはいきませんが、車いす用の板をセットすることで、対応しています。タクシー車両についてはセダン型で車椅子対応しておりませんが、一気に切り替えるというのは難しいですので、順次そういう方向で考えていきます。 確かに医療は、一次医療(かかりつけ医)があり、紹介型の医療がある体制ですが、医療センターは、総合病院で外来もあり、重要な交通結節点として位置付けたいと考えております。公共交通で、かかりつけ医を全て網羅するのは難しいですが、できるだけ停留所を検討する中で配慮していきたいと考えております。 |

| 開催日 | 会場 | 質問・意見の内容(要旨) | 佐久市の考え方 |
|------------|------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 4 12/12 | 野沢会館 | 市内巡回バスは具合悪い。跡部から佐久平まで行ったが、車で20分の所、1時間半から2時間かかった。こういう状況の中で、使いやすい循環バスにしないとイケない。バスと鉄道をうまく利用すればそれぞれメリットも出てくるし、時間も良くなる。その点を考えてもらいたい。 | JR小海線が南北に走り、千曲バスの自主運行路線が走っている状況ですが、交通体系の運行ダイヤは基幹交通への乗り継ぎ等を考慮して考えていきます。 |
| 5 12/12 | 野沢会館 | 住んでいるところからある所まで行くのに、どれくらいの時間を想定しているかイメージして作成しようとしているか。高齢者の免許返納の事があるが、車だったら20分で済むのに、3時間もかかる状況で返納できない。私自身も返納して大丈夫かという状況下で、考え方を例えば、最低でも1時間で市内のある所からある所まで行けるようにするという方向に持って行かないと返納してもらえないのではないか。その考え方を伺いたい。 | 時間の問題は難しい問題です。隣の小諸市は、核(中心)が1つで放射状に結ばれる交通網がイメージできますが、佐久市は核(中心)がいくつもあり、どこに力点を置くか難しい地域であります。いくつかの核(中心)を循環バスで運行し、そこにアクセスできるようにします。場所によっては、1回の乗り換えは生じるかもしれませんが、巡回バスのように1時間半から2時間もかかるということではなく、乗り換えが生じたとしても、できるだけ短い時間で目的地にたどり着けるようにします。結節点での時間待ちも、ダイヤ編成では十分考慮していきたいと考えております。 |
| 6 12/12 | 野沢会館 | JR小海線は12時から15時の間、1時間の間に1本ない。小海線にいくらアクセスを良くしたとしても3時間以上かかってしまう。市の考えだと、拠点の循環は1時間以内でき、拠点までのアクセスが30分であれば2時間以内で行けることになる。マイカーの数、バスの利用数の割合を逆転する方向に持って行かないと、機能しない。 | 循環バスは、1日(平日)12本程度になります。イメージとして1時間に1本程度になります。出来るだけ待ち時間を少なくする工夫をしたいと考えております。循環バスは、1路線にすると時間がかかるので、北部と南部に分けました。1時間以内という約束はできませんが、できるだけ短くする工夫はしていきたいと考えております。 |
| 7 12/12 | 野沢会館 | 今利用しているマイカー利用者の半分の方に利用してもらおうとなると、循環バスを10分間隔で回さないと人が乗りきれないのではないか。そのぐらいいままでやっていかないと上手いかわからないか。 | ご意見として承ります。 |

| 開催日 | 会場 | 質問・意見の内容(要旨) | 佐久市の考え方 |
|-------------|----------|----------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 8 12/12 | 野沢会館 | 収支率の定義について教えてください。 | 市が運行(補助)している公共交通(市内巡回バス、廃止代替バス、デマンドタクシー)における運行経費に対する運賃収入の割合です。 |
| 9 12/12 | 野沢会館 | タクシー会社の収支率はどれくらいか。デマンドタクシーを思い切って増やしたらどうか。高齢者の返納にインセンティブを与えてもらえば、タクシー会社も市も助かる。 | タクシーは基本的にはドアツードア(乗りたいところから降りたいところ)であり、デマンド交通は停留所を予約に応じて回ってもらう方式です。市内の公共交通を全部デマンド化するのは、事業者側としての問題もあります。事業者との協議を行っておりますが、一気に便数を増やして事業者がタクシー事業と公共交通両方担うのは難しいです。平成29年10月に実際に試験運行を行っていくことで、机上だけでは見えない改善点も出てくると思いますので、対応していきたいと考えております。 |
| 10 12/12 | 野沢会館 | 公共交通の利用者のアンケートは、公共交通のあり方や課題を把握するためがいいと思うが、利用していない人のアンケートはしているか。 | 利用者アンケートについては、バスに乗り込む形式、またデマンドタクシーは、病院等主要施設での調査も行っています。利用されていない方の意見については、平成29年10月に開始する新しい公共交通体系において、利用者含め、アンケートを実施して対応していきたいと考えております。その結果により、改善すべき点は対応していきたいと考えております。 |
| 11 12/13 | 市民創錬センター | 満足度について、路線の設定、運行ダイヤ、停留所、接続、車両、運転手の態度、運賃等様々な指標があり、良い悪いと一言してもいろいろある。ただ、良い悪いと言っただけでは何の解決にもならない。 | 満足度は、バスの利用者を対象にバスに乗り込み、調査を実施しましたが、「満足度の評価について重視したことは」という問いでは、運行便数、運行時刻に不満を持たれている方がいます。また、利用促進では「ぞっこんさく市」でアンケートを実施していますが、巡回バスの便数が少ない、乗る機会がない、よくわからなというご意見をいただいています。今回、中心部に関して特に見直しを考えている中で、全体的な公共交通の負担額を考慮しながら、公共交通の現状の中で、どうやったら便利になるのか検討していきたいと考えております。 |

| 開催日 | 会場 | 質問・意見の内容(要旨) | 佐久市の考え方 |
|----------|----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 12/12/13 | 市民創練センター | 高齢者の運転をどうやったらやめてもらえるか。(高齢者の)免許返納について、本計画では全く繋がっていない(関連性のある記述がない)ように思われる。交通安全の業務も同じ係で行っていると思うが、そういうところとも関連性がない。公共交通の利用者だけでなく、利用していない人の声も聞くべき。高齢になっても運転を続けなければいけない理由は何か。その声を聞かなければ、公共交通をどうすればよいかかわらないと思う。 | 運転免許返納者に対しては、200円11枚綴りの回数券10組を交付し、公共交通の利用を促しています。しかしながら、現在の交通体系では、皆さんの利便性の満足には至っていない状況です。こういう中で、新たな再編で少しでも利便性を向上させたいと思っております。理想を持ってはきりがないですが、少しずつステップアップして(改善して)行きたいと考えております。 |
| 13/12/13 | 市民創練センター | 車両について、長野県では全てのバスをバリアフリーにする計画があったと思うが、千曲バスは大きいバスを使用している。デマンドタクシーについては、普通のタクシー車両を使用するということ、これでは車椅子では乗れない。 | バスについては、新たに低床バスを1台導入したいと考えています。タクシーについては、車椅子対応はしておりませんが、事業費の問題もあり、一度には難しいですが、1つ1つ改善の努力をしていきたいと考えております。 |
| 14/12/13 | 市民創練センター | バス路線は横断しないと乗れない所が沢山ある。元気な人でなくて車椅子や杖をついている方が利用するにはどうしたらよいか。 | 全ての停留所をご意見のとおり対応させるのは難しいですが、出来るだけ考慮して路線及び停留所を決定していきたいと考えております。また、道路を横断しにくい箇所について、要望があるものについては、要望を警察に届けていきたいと考えております。 |
| 15/12/13 | 市民創練センター | 現在の公共交通運営に係る費用は？また、新しく再編することによっていくら上がるか。あるいは、下がるか。 | 現在、運賃収入を差し引いた状態で、平成27年度決算ベースで100,144千円支出しております。新しく再編することで約1.5倍、150,000千円程度を試算しています。 |
| 16/12/13 | 市民創練センター | 利用者数・収支率・満足度の目標は、経済効果等を含め実際にどのようなに定めたのか。 | 経済効果を含めた分析に基づき、設定したものではございません。現状値をベースに目標を掲げております。 |

| 開催日 | 会場 | 質問・意見の内容(要旨) | 佐久市の考え方 |
|----------|----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 17 12/13 | 市民創錬センター | お年寄りはこの時間に説明会を行っても来られないのではないかと。弱い立場の人を大事にする姿勢であってほしい。現状のブレインストーミング(課題抽出)をし、考える必要がある。そうすれば、(計画像は)もつと変わるのではないかと。市の職員が自分たちで考えることも必要であるし、またそういう市民を育てていく必要がある。 | ご意見として承ります。 |
| 18 12/15 | 浅科支所 | デマンドタクシーについて、新規に浅科地域が対象になるということだが、年齢等乗る条件はあるか。また、週に3日ということだが、毎日運行出来ないか。 | デマンドタクシーの利用条件については、年齢制限等はございません。どなたでもご利用いただくことが出来ます。便数については、現在の市内巡回バス(浅科線)が週3日の運行ですので、現在運行している水準の週3日で開始させていただきたいと考えております。 |
| 19 12/15 | 浅科支所 | デマンドタクシーの利用方法がよく分からない。病院に行く場合は、自分で時間を設定して予約できるが、帰りの場合は、予約はどうしたらよいか。病院から出る時間はおおよそ分かるが、薬局に寄って待つ時間、処方が終わるまでの時間等目的が立たないが、そういった場合の細かい利用方法はどうしたらよいか。 | 行きの時に帰り分も予約していただくこととなります。タクシーという言葉が使用されているので、自由度が高いと思われるかもしれませんが、走る車面がタクシーであり、今までの市内巡回バスと同じ考え方になります。決められた時間に出発しますので、その時刻に合うような余裕を持った行動をお願いできればと思います。タクシーのようにドアツードアで個人の都合で動くのではなく、場合によっては、最大4人までの方が乗って回り道をして目的地に行くこととなります。 |
| 20 12/15 | 浅科支所 | タクシーの助成をしてほしいと3、4年くらい訴えてきたが、市から不可という回答だった。なんとか補助していただければ、友人3、4人と一緒に予約して節約しながら病院へ行けたが、今回の12月議会でも不可という回答でがっかりした。実際自分達はどういう風に利用すればよいか。買い物は生協等利用すればなんとかなるが、病院だけは通うことができない。持病を持っている方は心配。停留所まで歩ける方ではないと利用はできないということか。 | タクシー利用券は、福祉政策の議論になります。今回の場合は、公共交通ですので、ドアツードアではなく停留所を設けてそこで乗降していただきます。ただ、望月地区を例にとりまして、一定の区間路線に面している箇所であれば乗降可能です。(フリー乗降区間がありません)エリア(区域)デマンドである浅科デマンドタクシーについては、望月のように(フリー乗降区間の設定が)できるか難しい面もございますが、できるだけ利便性を高める努力をしてみたいと考えております。 |

| 開催日 | 会場 | 質問・意見の内容(要旨) | 佐久市の考え方 |
|-------------|-------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 21 12/15 | 浅科支所 | 塩名田の舟久保団地において、大きい通りから離れた所に家を建てた方がいる。バスが運行しているところから遠く、公共交通がこのような状況なら引越さなければならぬと話していた。過疎化に繋がってしまう。こういうことを承知した上で、路線を細やかに設定していただきたい。住民の要望を聞き、計画していた | ご意見として承ります。 |
| 22 12/19 | あいとびあ 臼田 | 説明の中で耳慣れない言葉が多かった。デマンドタクシーの利用者がのびているということだが、利用料金200円については、バスだけか。デマンドタクシーはどうか。距離が多くなればなるほど高いか。 | 1回乗車で200円です。路線を乗り換える場合は、400円(追加で200円)がかかります。(障害者・小学生は半額) |
| 23 12/19 | あいとびあ 臼田 | デマンドタクシーについて、行く場所は、指定された場所ですか。 | 臼田地域デマンドタクシーは、路線が決められており、湯原新田線・十二新田線・田口線・岩水線計4路線ございます。それぞれの路線に停留所を定めており、基本的には停留所間の乗降が基本となります。 |
| 24 12/19 | あいとびあ 臼田 | デマンドタクシーについて、指定された場所以外に行く場合は、その場所からタクシーを呼ぶ必要があるか。デマンドタクシーをそのまま延長はできないか。 | 決められた路線から外れての利用はできません。(例えば佐久総合病院やツルヤで乗車して中込・野沢まで行くことはできません。) |
| 25 12/19 | あいとびあ 臼田 | デマンドタクシーについて、用事を足したい場合、待っていただくことは可能か。 | デマンドタクシーは、バスで運行していた路線をタクシーに切り替えたものです。バスと異なるのは、事前に予約いただいたときのみ運行する点です。タクシーという言い方もあり、ドアツードアの一般のタクシーと混同しやすいですが、基本的には公共交通ですので停留所間を運行するということでご理解いただきたいと思えます。 |

| 開催日 | 会場 | 質問・意見の内容(要旨) | 佐久市の考え方 |
|-------------|-------------|-------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 26 12/19 | あいとぴあ 臼田 | 臼田地域デマンドタクシーは現状維持ということだが、車両はどのような車両か。 | 車両は現行のセダン型になります。 |
| 27 12/19 | あいとぴあ 臼田 | 交通網の整備に関して、臼田に住む方がどこからの利用が多いか、これまでの実績等そういったデータを基に見直しをしているか。 | 各路線利用者の実績を出しています。利用者の停留所別乗降利用者数につきましても、データを集計しています。利用されていない方の意見については、新しい公共交通体系において試験運行する中で、全体のアンケート調査を予定しております。 |
| 28 12/19 | あいとぴあ 臼田 | JR小海線との連携(運行ダイヤの連携)を考えているか。 | JR小海線との連携は重要な問題ですので、出来る限り運行ダイヤを連携したいと考えております。 |
| 29 12/19 | あいとぴあ 臼田 | 市内循環バスの運賃はどれくらいか。 | 現行通り(200円)を予定しております。 |
| 30 12/19 | あいとぴあ 臼田 | 上記に関して、例えば、臼田～浅間総合病院まで行くとすると佐久医療センターで乗り換え、400円でよいか。 | 基本的にはそのように考えていますが、乗り継ぎ運賃等は検討していきます。 |

| 開催日 | 会場 | 質問・意見の内容(要旨) | 佐久市の考え方 |
|-------------|-------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 31 12/19 | あいとぴあ 臼田 | 市内循環バスは内回り外回り両方運行するか。片方で何便あるか。 | 北部循環路線・南部循環線とも両方ございます。便数は、北部循環路線・南部循環線各平日12便(片方で6便)程度、土日祝日は8便(片方で4便)程度になります。 |
| 32 12/19 | あいとぴあ 臼田 | 市の公共交通とは直接関係ないかもしれないが、臼田～長野間の高速バス長野線について、廃止になり長野が遠くなった感じがする。新幹線は時間は早いですが、料金が高い。従前の半分か3分の1の便数(便数を減らしても構わない)ので復活できないか。 | 高速バス長野線は、平成28年9月末をもって廃止となりました。これについては、生活路線バスとしての位置づけではなく、当初は高速道を利用した自主路線として経営的に成り立っていました。しかし、お客が減少し、バス会社としても運営が困難になってきました。(千曲バスより廃止の申し入れがありました。)長野県が中心となり、維持が出来ないか千曲バス・沿線自治体と調整しましたが、自治体による公共交通の考え方の温度差もあり、支援する体制を構築できませんでした。高速バス長野線は、残念ながら廃止になってしまいましたが、(同様に廃止の申し入れがありました)佐久上田線については、沿線自治体が協調して、市としても財政的に支援する方向で検討しております。ご指摘の通り、不便さも感じる方もいらっしゃいますが、経営面で難しいということでご理解をいただきたいと思います。 |
| 33 12/20 | 望月支所 | デマンドタクシーの運賃はいくらか。 | 1回乗車で200円です。(※障害者・小学生は半額) |
| 34 12/20 | 望月支所 | デマンドタクシーの運行経費の不足分(運賃で賄えない経費)は、市が負担していることでしょうか。 | 経費については、市がタクシー会社と契約をして、不足分を委託料として支出しております。 |
| 35 12/20 | 望月支所 | 東京から移住してきたが、経路や停留所の名前がわからない。リストのようなものはあるか。 | バス・デマンドタクシー時刻表を作成し、全戸配布したり、生活環境課・各支所窓口置き、ホームページにも掲載しております。 |

| 開催日 | 会場 | 質問・意見の内容(要旨) | 佐久市の考え方 |
|-------------|------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 36 12/20 | 望月支所 | バスが佐久市民向けの公共交通になってきている気がする。市外の方に市内への移住促進や観光に力を入れていっている中で、バスの経路をどのように考えているか。 | 観光の視点で考えると、バスの土日便を運行するのは重要と考えています。改善点の1つとして都市運携軸に沿ってまちなか観光に対応したバス(市内循環バス)を土日に運行します。(都市運携軸から外れた)望月にある春日温泉等は公共交通での対応は難しい状況です。また、経済部では、観光という視点で観光客の周遊に関する検討を行っております。 |
| 37 12/20 | 望月支所 | バスについて、ハブ(交通結節点)や駅近くのターミナル等は考えていますか。 | 資料6P・7Pの口に囲った箇所がハブ(交通結節点)となります。(佐久平駅、岩村田駅、望月バスターミナル等)周辺地区からハブ(交通結節点)へ、またハブ(交通結節点)同士がバスで結ばれるイメージで考えております。 |
| 38 12/20 | 望月支所 | (上記に関連して)一般的なハブ(交通結節点)とは、イメージが違うような気がする。 | ハブ(交通結節点)のイメージは、バスがハブ(交通結節点)を起点に四方八方へ動くイメージだと思いますが、佐久市は合併を重ねてきたこともあり、拠点が分散している状況です。隣の小諸市は城下町であり、中心部が一つですが、佐久市の場合は(拠点が分散して)拠点を1つにすることが困難ですので、拠点を結んで公共交通網を整備していきたいと考えています。 |
| 39 12/20 | 望月支所 | 春日・布施にスクールバスが運行しているが、基本的には(一般客は)乗れない。子ども達の数が少ない中で、一般客が乗れるようにすれば、本数が増えるのではないか。その辺りの考え方を教えていただきたい。 | 時刻表に記載された便は、学生・一般客両方が利用できます。この他に時刻表には記載されていないスクール専用便がございます。この便については、専用便でありますので、現時点では一般客が乗ることは考えておりません。 |
| 40 12/20 | 望月支所 | 介護タクシーやスクールバス等を統一バスとして一元化して維持している自治体もあるので、参考としていただきたい。(路線を)維持すること自体が、難しくなっている。 | ご提案として参考にいたします |

| 開催日 | 会場 | 質問・意見の内容(要旨) | 佐久市の考え方 |
|-------------|------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 41 12/20 | 望月支所 | バスからバスへ乗り継ぐ時刻は考えているか。 | 公共交通体系の再編にあたり、どこを起点にするかをまず考え、時刻を合わせ利便性を図っていきます。ハブの中には鉄道駅もいくつかありますが、そこが起点だと考えております。鉄道に合う時刻を設定していきたいと考えております。 |
| 42 12/20 | 望月支所 | デマンドタクシーを知っている方が少ない。名前は聞いたことあるが利用の仕方が分からない人も多い。使い方を知らなければ、バスより利用しやすいと思うので、認知度を上げる活動をしていただきたい。 | デマンドタクシーは、ロコミ等もあり、年々利用者が増えている状況です。利用している方が便利さを感じて一方、最初は取りつきにくい部分もあります。今回の再編において、デマンドタクシーエリアを拡大しますので、広報等周知をしまいいりたいと考えております。 |
| 43 12/20 | 望月支所 | (上記に関連して)民間の取り組みとしてのロコミは効果的だが、官(自治体)の取り組みとして、このようなこと(説明会等)を支所等でもっと数多く行ったらどうか。 | 平成29年10月までの開始の前に、いかに内容について知ってもらえるか課題ですので、より効果的な周知のため、様々な工夫をして対応してまいります。 |